

はばたけ未来の巨匠

高校生レストラン

高校生が、食材の仕入れから、調理、接客までを実践する高校生レストランが9月14日、市内のレストランで行われました。都城市まちなか活性化プランの補助事業を活用したこの取り組みに、都城東高校の生徒らが参加。来場者らは、プロを目指す生徒らが考案した、地どりの新鮮野菜や都城牛などを使ったメニューを味わっていました。宮元順子さん(三股町)は「素材の味が生かされていておいしい。都城牛のうま味が、ガーリックライスとよく合いますね」と舌鼓を打っていました。



伝統と文化を楽しく学ぶ

伝統的工芸品教育事業

国の伝統的工芸品「都城大弓」を学ぶ学習会が9月21日、都城島津邸で開催されました。学習会には、NPO法人都城歴史と文化のまちづくり会議が5月から実施している「郷中教育」を受講する小学生ら約20人が参加。子どもらは、伝統工芸士による製作実演を交えた説明に興味深く耳を傾け、学びを深めていました。母親と参加した富岡友希くん(財部小5年)は「昔から受け継がれている工程で作られていることが分かった。弓を作っている姿がかっこよかったです」と目を輝かせていました。



郷土愛にあふれた力作ずらり

都城市美術展

都城市美術展が9月26日から10月13日まで、市立美術館で開催されました。人や自然などのテーマごとに346点を展示。来場者からは、同じ題材でも絵画や彫刻などで異なる表現を、楽しみながら鑑賞していました。また、9月27日には、実行委員らが作品の解説を行う鑑賞会も開かれました。実行委員長の河野宗平さん(五十町)は、「鑑賞会も、作者自身も楽しみながら作品の反応が見られる良い機会。部門ごとに募集していた頃よりも表現の多様化が進んでいる」と話していました。



笑みこぼれるユニークなかかしたち

山田のかかし村まつり・かかしフェスティバル

山田のかかし村まつりが9月27日、一堂ヶ丘公園で開催され、たくさんの来場者でにぎわいました。併せて開催された手作りのかかしの出来映えを競うかかしフェスティバルでは、数多くのかかしを展示。ユニークなかかしたちが、来場者の目を楽しませていました。「だれやみ」をテーマに表情豊かな作品を出品した吉田進さん(山田町中霧島)は「焼酎を片手に楽しみながら、7家族共同で1週間かけて作りました。かかしの表情が私にそっくりだと言われます」と笑みを浮かべていました。



日本一の肉のまち、大いにぎわう 焼き肉カーニバル

都城の秋の風物詩として定着してきた焼き肉カーニバルが10月4日、高城観音池公園で開催されました。台風接近で開催が危ぶまれる中、1万5,000人が詰め掛けるほどの盛況ぶり。来場者らは、卓上に用意された炭火コンロで、都城産の牛肉や豚肉、鶏肉などを味わったり、ダンスや音楽の演奏などを楽しんだりしていました。上迫孝子さん（曾於市）は「焼き肉もおいしく、いろいろな出し物があつて楽しい催し。たくさんの方々が都城の元気を感じた」とイベントを満喫していました。



盤上の熱き戦い 女流王将戦

女流王将戦第1局都城大会が10月4日、霧島フアクトリーガーデンで開催されました。香川愛生女流王将と清水市代六段が対戦。三番勝負の初戦は、挑戦者の清水六段が1-7手で先勝しました。また、同会場内では、プロ棋士による大盤解説や指導対局、将棋に関するクイズなどが行われ、多くの将棋愛好家らで賑わっていました。大盤解説を熱心に聞いていた萩野英明さん（大岩田町）は「プロの打ち方は鋭く、スピード感も感じられる。今後の参考にしたい」と関心していました。



安全で正常な稼働を祈願 クリーンセンター火入れ式

山田町山田に建設中のクリーンセンターで10月8日、焼却炉の火入れ式が行われました。現在の清掃工場（郡元町）が老朽化したため、2012年9月に着工。来年3月の本格稼働に向けて建設工事が進められています。施設の完成により、これまで不燃ごみとして埋め立て処分していたごみの一部が焼却できるようになるほか、廃熱を利用した発電機を備え、電力の一部を売電します。市長は「安全で正常に稼働し続けることが大切。無事稼働できるように取り組みたい」とあいさつしました。



地域農産物の魅力発信に向けて 6次化事業者育成支援ワークショップ

6次産業化を目指す市内の農産業者を対象にしたワークショップが10月2日、コミュニティセンターで開催されました。販売や食品加工の専門家を招いての実施。これまでの取り組みの検証や販路拡大、商品開発へのアドバイスなど活発な意見交換がされました。終了後は、参加者の農畜産物を使った食事会も開催。清藤智之さん（太郎坊町）は「新しい販路などを考える良いきっかけになった。地域内で連携してできることを考えたい」と、今後の取り組みへの意欲を話していました。





人の風景

smiling faces of miyakonojo

感謝の思いを歌に乗せて

音楽家

おやま たか なり
小山 貴也さん



生 生きることの喜びや悲しみ、命の大切さなどをメロディに乗せて歌う「第39回わたぼうし音楽祭」が、9月7日に奈良市で開催され、小山貴也さん（山之口町花木）が最高賞「わたぼうし大賞」を受賞しました。

小山さんは幼い頃、意思に反して突発的に声が出る病気を発症しました。小学生の頃に一度は治まりましたが、高校卒業前に再発。周りに病気のことを理解してもらえず、自己嫌悪に陥ることもあり、20代では病気を理由に引きこもりがちになりました。

このままでは何の解決にもならないと思っていた時、テレビの音楽番組で流れていた曲が心に響き、小さい頃から好きだった音楽を本格的に始めました。以来、音楽に打ち込み、地域の福祉施設で演奏するなど、精力的に活動している、三股町を中心に活動するバンド「カーニバル」では、音楽プロデューサーを務め、演奏する曲目の作曲を手掛けています。

活動を続ける傍らで、「どんな時も自分を励まし支えてくれた父親に、いつか恩返しをしたい」と思っていた小山さん。知人を通じて、わたぼうし音楽祭のことを知り、父親への敬意や感謝を込めた

曲を作ることを決意しました。そうして完成した曲「Sorry Daddy」は全国から673点の応募があった中で、入選8作品に選ばれ、本選に出場。ステージで父親への感謝の思いを込めて熱唱し、見事「わたぼうし大賞」の栄冠を手に入れました。「受賞した瞬間は頭が真っ白になったが、すぐに喜びでいっぱいになった。父親はもちろん、応援してくれた全てのの人に感謝している」と振り返ります。

「音楽には、勇気や夢を与え、前向きな気持ちへと導く力がある」と話す小山さん。「これから音楽を通して世の中の役に立ちたい」と力強く決意を語りました。



霧島七景



曾於市から見える霧島山の絶景ポイントはたくさんありますが、その中でも今回は、財部町財部北から見える霧島連山の眺めを紹介しましょう。

財部町は、霧島火山群の東南麓に位置し、その一部が高千穂の裾野にあります。

■線対称に見える高千穂峰

「自宅から眺める高千穂峰は、線対称でもとても美しいです」と話すのは、鹿児島県の県道2号沿いにある直販所「きたん市場」理事長の松ノ下幸人さん。

幼少期から霧島連山を眺め、その変化を見続けてきた松ノ下さん。山肌の赤褐色と新緑が織りなすコントラストは、見ていると気持ち穏やかになります」と笑みがこぼれます。



松ノ下幸人さん
(曾於市財部町)

■勇壮な霧島連山を一望

松ノ下さんの自宅付近からは、霧島連山を一望できます。「二子石や高千穂峰、御鉢、中岳、新燃岳、韓国岳、大浪池。いつも何気なくこの場所から霧島連山を眺めていますが、とても癒されています。絵に描いたように勇壮で美しい霧島は、我がまちの自慢ですね。」と誇らしげに話していました。



松ノ下さんの
自宅付近から見える霧島連山

きたん市場

農家が共同経営していて、地元農産物だけを販売しています。

◎問い合わせ

曾於市企画課 ☎76-18802

※環霧島圏域のイベント情報を、市ホームページで紹介しています



盆地生まれの元気をいただきます

1日の野菜摂取量は
350g

きのこたっぷりビーフチャップ

※1人分169kcal、塩分2.0g

きのこは低カロリーで、食物繊維やビタミンB₁、ビタミンB₂、ミネラルが豊富に含まれています。便秘解消や動脈硬化、肥満予防などに効果があります。

ちょっとひと工夫

耐熱皿にご飯を入れ、ビーフチャップとチーズをのせ、オーブンで焼くとドリヤとして楽しめます。また、オムレツにかけてもボリューム満点でおいしいですよ。

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765



- 材料(4人分) ※大…大さじ 小…小さじ
 牛肉…160g 玉ネギ…120g ニンジン…40g シメジ…1袋
 エノキダケ…1束 トマト缶(カット)…180g
 低脂肪ホイップ…20cc パセリ・ブロッコリー…適宜
 A【ニンニク…1かけ サラダ油…小1/2】
 B【砂糖…小1 濃口しょうゆ…小1 コンソメ…1個】
 C【塩…小1/3 こしょう…少々】

●下準備

- 牛肉…食べやすい大きさに切る
- 玉ネギ、ニンジン…千切りにする
- エノキダケ…根元を切って半分に切る
- シメジ…根元を切って小房に分ける
- ニンニク…みじん切りにする

●作り方

- 鍋でAを炒め、香りが出てきたら、牛肉と野菜を入れて炒める。牛肉の色が変わったらトマトを入れて煮る
- ①が煮えたらBを加え、中火で30分ほど煮込む
- ③Cで味を整えて器に盛り、ブロッコリーを添えて生クリームとパセリを好みでかける